



画 福田良男氏(26年卒) 満開の桜並木 …… 思い出はつきない ……

群馬県立館林高等学校
同窓会会報

館高OBパワー 勢いなんと375

会員本位の
新生同窓会
本日スタート

をスローガンに新生同窓会への参加を呼びかけてきたところ、目標の三百人を大幅に超え、十一月十日時点で、三百七十五名の申込みとなった。「行ったら楽しく、来年もまた行きたい同窓会」をめざして、新たに委嘱された各学年三名の総会幹事さん、友人集めに東奔西走して、友人知人を誘って下さったお陰である。

同じ釜の飯を食った友に会い十八才頃の話しに花が咲く。年に一度位若い頃を思いだしなつかしむのも良いもの。そして、あの頃のパワーをもう一度と奮い立つのも良いのでは。

この多くの会員の期待に応えようように内容も一変し、乾杯までが三十分と総会をスリム化し親睦会に充分の時間をとる。同級生は同じ丸テーブルで昔話に花が咲くような配慮も、「来年も来たい同窓会」をめざしている。

なお、今回の総会親睦会は五十二才総会幹事の橋本清、阿部員可、神田静一さんに運営の一切をお願いしてある。来年以降も五十二才の幹事に総会の取り仕切りをお願いすることとしており、来年は四十二年卒の皆さんよろしくお願いしたい。

皆さんの力で、今回の同窓会の成功を盛り上げたい。

そして来年は

同窓会は (年一回、11月第二土曜日)

12年11月11日(土)

来年の計画に入れておいて下さい。
参加券は9月中旬～10月中旬に
総会幹事、支部長、本部役員、
事務局からお求めください。

【学校はいま】

定時制はいま

オーブンスクール

開催

「本校の教育を世に問う」として、九月二十五日に学校を一般市民に公開した。今年で三年目の行事であるが、市民・中学生・保護者等百五十八名が訪れた。中学生が採られるように、第四土曜の学校の休みの日に設定し、本校の教育の全て、授業や部活動を見てもらった。

現在定時制で学ぶ生徒は、全部で七十名(男女共学)。昔と違い、働きながら学ぶ生徒の割合は、確実に減っている。しかし、働きながら経済と心身の厳しい状況を乗り越えて通学している。

本年度の活躍状況を紹介します。「生活体験発表大会」の県大会で、一年生の渡辺登喜雄さんが優勝し、全国大会出場を決めたこと。これは開校以来初の快挙である。また陸上部は全国大会五名出場、野球部は県大会第三位、バドミントン部は女子団体三位と各方面で活躍している。

ゴルフコンペに参加を
五月十日、板倉ゴルフ場

第一回「東京同窓会との交流ゴルフコンペ」は、去る5月12日に板倉ゴルフ場で70名近い参加者をえて盛大に開催された。地元は各支部が対応し、多数の参加者で東京同窓会員を迎えた。パーティには岩瀬会長、飯島校長もかけつけ交流を深めていた。

第二回コンペは2000年5月10日(水)に行うことを決定

・申込みは東京同窓会の中村茂八郎氏(TEL03-3248-2501)または各支部長、本部役員へ。奮ってご参加ください!

ゴルフ後のパーティのひととき



★ 県代表として全国大会出場を決めた渡辺さん

★ 長島兄弟そろって団体も制す。「高校四冠」達成

事務局より

同窓会会報第2号は来年9月1日発行となります。

会報送付希望の方は年会費千円を振り込んで下さい。(名簿会社の振込用紙で)

次号は創刊号よりも内容を充実したいと思えます。中・高校時代の写真や刊行物がありませんでしたらお貸しください。また学年同窓会、クラス会、部活動O日会等の活動情報をお送り戴ければ幸いです。

編集後記

新同窓会のスタートを記念して、創刊号編集後の記事を号外として発行しました。会報第2号に重複掲載もあり得ますがご了承ください。同窓生の皆様の益々の活躍を祈念申し上げます。